

# 境川・猿渡川流域水害対策計画の変更について

1

## 変更の概要

河川整備計画の変更に伴い、流域水害対策計画の一部を変更する。

### 二級河川猿渡川水系河川整備計画における変更箇所

- ①地震・津波対策に係る変更
  - ・猿渡川 堤防耐震対策 延べ0.8km
  - ・下り松川 下り松川水門の耐震対策
- ②河川改修区間の延伸
  - ・猿渡川 6k200～7k700



### 境川・猿渡川流域水害対策計画における変更箇所

- ①河川改修区間の延伸
  - ・猿渡川 6k200～7k700

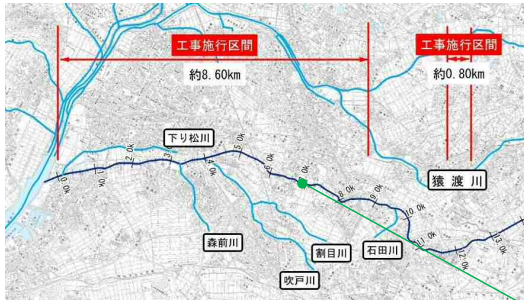
今回の河川整備計画の変更により位置づけられる耐震対策は、特定都市河川浸水被害対策法に規定する『浸水被害』の防止を図るための対策にはあたらないことから、耐震対策については、流域水害対策計画には記載しないものとする。

よって河川改修区間の延伸について流域水害対策計画を変更する。

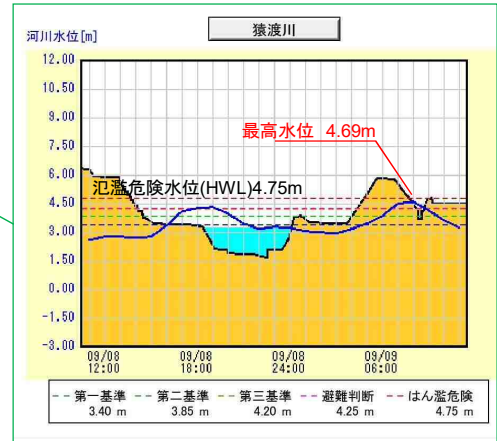
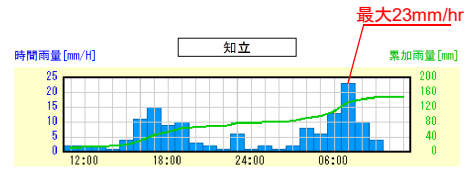
2

# 猿渡川改修区間の延伸 【最近の出水】

・平成27年9月8～9日に総雨量145mm、最大時間雨量23mmの降雨があり、猿渡川水位観測所(6k900)において、最高T.P.4. 69mと氾濫危険水位(T.P.4. 75 m)に迫る出水となった。



【7k100付近】



比較的小規模な降雨にもかかわらず水位が高かったため、現状を確認した結果、改修区間として位置付けることとする。

# 猿渡川改修区間の延伸

・特定都市河川区間(0k000～8k000)である6k200～7k700について、 $W=1/10$ の河川改修を位置づける。

河川名	施行場所	延長	主な工事内容
猿渡川	0.00k～8.60k, 11.80k～12.62k (0.00k～6.20k, 7.70k～8.60k, 11.80k～12.62k)	約9.4km (約7.9k)	河道拡幅、河床掘削 橋梁改築

区間延伸  
6.2k～7.7k

※( )内は、現整備計画

